

令和8年 甲斐市議会 第3回定例会 一般質問(通告順)

月 日	質問議員	質 問 事 項
9月10日 (木)	山本 英 (創政甲斐クラブ)	竜王駅北口開発の将来ビジョンとまちづくりにおける位置づけについて
		流域治水対策と公共下水道事業雨水全体計画について
	谷口 和男 (無会派)	甲斐市上水道の老朽化と地震対策について
		今後の公共施設の在り方について
		公共施設建設費の抑制を
	加藤 敬徳 (公明党)	子育て支援の継続的充実を
		災害時の生活用水確保
9月11日 (金)	黒崎 真樹 (無会派)	共助を基本とする新しい寄附制度の創設
		双葉地区の開発による活性化
	若尾 彰子 (新政会)	発達に特性のあるこどもへの支援について
		森林環境譲与税を活用した本市の森林施策について
	樋口 孝之 (新政会)	地域経済に活力を生む創業・起業支援の取り組みについて
		企業誘致対策について
	河野 みひろ (新政会)	こども・若者の声を生かす市政参画の仕組みづくりについて
9月14日 (月)	依田 那津希 (創政甲斐クラブ)	子育て世代の支援事業について
		高齢化社会へ向けた本市の取り組みについて
	大久保 智勇 (創政甲斐クラブ)	甲斐市脱炭素先行地域計画の達成について
		北部地域の活性化について
	皆川 千香子 (創政甲斐クラブ)	市政運営におけるふるさと納税等の財源について
	金丸 寛 (無会派)	甲斐市の防災対策の現状について

令和 8 年 第 3 回定例会 一般質問（質問要旨）

令和 8 年 9 月 1 0 日（木）No. 1

質問議員	質 問 事 項
山本 英 創政甲斐 クラブ	竜王駅北口開発の将来ビジョンと まちづくりにおける位置づけについて (1) 竜王駅北口開発の整備に向けた基本構想と今後のスケジュールについて (2) 民間活力を活用する場合の公募条件と公共性の確保について (3) 駅前居住機能と日常利用機能を組み合わせた複合的な利活用について (4) 若者や社会人が専門的に学べる「学び直し」の場の創出について (5) 北口開発における小規模店舗の出店促進と、継続的にぎわい空間の創出について
	流域治水対策と公共下水道事業雨水全体計画について (1) 公共下水道事業雨水全体計画における位置づけと推進方法について (2) 道路側溝や水路等の維持管理体制と短時間の大雨に対する内水浸水対策について (3) 竜王・敷島・双葉地区の地域特性における流域治水の推進について
谷口 和男 無 会 派	甲斐市上水道の老朽化と地震対策について (1) 敷島地区を含めた上水道の基幹管路の耐震化の進捗率を伺う。 (2) 甲斐市の水道管はどの程度の震度まで耐えられるのか。 (3) 水道事業が民営化になった場合、運営企業が水道管の老朽化対策や耐震化に責任を持つのか。 費用がかさむ場合の費用負担はどうなるのか。
	今後の公共施設の在り方について (1) 市民温泉の利用者減・収入減の原因について伺う。 (2) 山梨交通を経費削減の努力が不足していたとして運営管理者を変更した判断は妥当だったのか。 (3) 市民温泉については、志麻の湯と民間福祉施設、百楽泉と農の駅の統廃合が検討中とのことだが、現在の市民温泉と同様の料金で利用できるのか。 (4) さいたま市の公共施設マネジメント計画の「ハコモノ三原則」には①新規整備は原則として行わない、②施設の更新(建替)は複合施設とする、③施設総量(延床面積)を縮減する、とある。②の更新について、市民温泉はまだ長寿命化の対象範囲と思うが、施設の更新(建替)の必要があるのか。

令和 8 年 第 3 回定例会 一般質問（質問要旨）

令和 8 年 9 月 1 0 日（木）No. 2

質問議員	質 問 事 項
谷口 和男 無 会 派	公共施設建設費の抑制を （１）しのはら公園子ども体験学習施設の建設費を抑える努力はされたのか。 （２）玉幡公園の温浴施設の改修費用は、どの程度の金額になるのか。 （３）志麻の湯を民間福祉施設と統廃合するために、新施設建設費はどのくらいかかるのか。 （４）竜王駅北口の土地を購入しているが、何をつくる予定なのか。 （５）「インフラ」の老朽化対策を優先し「ハコモノ」は抑制すべきではないか。 （６）入札予定価格はどのように決められているのか。業者に漏れる可能性は無いのか。
	子育て支援の継続的充実を （１）甲斐市の３才未満児の保育料を、第一子から無償化できないか。 （２）修学旅行費がバス代宿泊費等の高騰で値上がりしている。バス代などの補助はできないか。 （３）コロナ禍の時期に、副教材費への補助をしていたが現在はどうなっているか。 （４）高等教育、大学授業料・住居費・生活費の負担が若者の生活を圧迫している。大学授業料の引下げが必要だが、返済不要の奨学金制度など作れないか。
加藤 敬徳 公 明 党	災害時の生活用水確保 （１）国際基準であるスフィア基準では、災害時、飲料水と生活用水を含め１人１日最低１５リットルが必要とされる。 本市はこの総量に対応できる水を確保できるか伺う。 （２）避難所ごとに避難者の数は異なるが、避難所ごとの必要数量の算定は行っているか。また、その算定には生活用水を含めているか伺う。 （３）飲料水と生活用水の供給ルートは異なるが、各避難所への供給ルートはどのように計画しているか。また貯水槽の水を生活用水として使用する場合の水質確保はどのように担保するか伺う。 （４）車中泊避難者や、在宅避難者も少なくないがそのような被災者にはどのように生活用水を供給するか。公民館や公園など地域拠点で受け取れる体制を構築する考えはあるか伺う。

令和 8 年 第 3 回定例会 一般質問（質問要旨）

令和 8 年 9 月 1 0 日（木）No. 3

質問議員	質 問 事 項
加藤 敬徳 公 明 党	若者の声を行政に (1) 強風で自転車が倒れ、ライト等の保安部品やブレーキレバー等の安全装置が破損し、その状態で帰宅する危険性、またそのような事象が学校の駐輪場で発生していることについて、教育委員会としてどのように考えるか。合わせて自転車を倒れにくくする対策を検討する考えはないか伺う。 (2) 教育総務課には正式には要望は上がっていないとの事だが、一度正式に全校調査を行うべきと考えるが見解を伺う。 (3) 若者の声を政策形成に反映するため、意見や要望を正式に表明する場や機会を設ける考えはないか伺う。 (4) 若者自身の声を直接行政に反映させる仕組みを、保坂市政の総仕上げとして、甲斐市の未来に残す重要政策として位置付ける考えはないか、市長に伺う。

令和 8 年 第 3 回定例会 一般質問（質問要旨）

令和 8 年 9 月 1 1 日（金）No. 1

質問議員	質 問 事 項
黒崎 真樹 無 会 派	共助を基本とする新しい寄附制度の創設 (1) ふるさと納税による受入額および実質収支額の 2020 年度以降経過がどうなっているか伺う。 (2) 直接甲斐市に寄附(個人・企業)を行う方法、過去 5 年間の実績、何に使用したかを伺う。 (3) 50 万円以下の物品、団体からの寄附希望を広報誌やホームページで募り寄附後に報告、甲斐市が寄附を仲介する仕組みを創設する考えはあるか伺う。
	双葉地区の開発による活性化 (1) 市外や県外からも多くの集客が見込めるような商業地区の開発を行う考えはあるか伺う。 (2) 百楽泉と双葉農の駅を一体化した施設について、若い世代にも人気があり、市外や県外からも集客が見込める、日帰り温泉を中心とした魅力ある複合施設を建設する考えはあるか伺う。
若尾 彰子 新 政 会	発達に特性のあるこどもへの支援について (1) 発達に関する相談支援の実績、効果 (2) 就学後に発達や社会性に課題が把握され、相談支援窓口に繋がるケースはどの程度あると認識しているか。 (3) 本市の 5 歳児健診の実施に向けた取り組み。 (4) 健診後の相談・療育・教育までの切れ目ない支援体制をどのように構築していくか。 (5) 健診後の療育・相談支援体制を充実させるため、山梨県に対して広域的な人材確保・調整機能を果たすよう働きかける必要があると考えるが、本市の見解を伺う。 (6) 健診の実施にあたり、子育て支援部局・障がい福祉部局と教育委員会との連携を強化することで、学校現場での支援につながると考えるが、本市の見解を伺う。 (7) 専門職の保育士みなし特例の積極的な活用を市立保育園、市内民間保育園等に働きかけることについて、見解を伺う。

令和 8 年 第 3 回定例会 一般質問（質問要旨）

令和 8 年 9 月 1 1 日（金）No. 2

質問議員	質 問 事 項
若尾 彰子 新 政 会	森林環境譲与税を活用した本市の森林施策について (1) 森林環境譲与税制度に対する本市の考え。 (2) 森林管理基金の現状と今後の活用方針。 (3) 木材利用の普及について今後の考え。 (4) 林業従事者や森林整備を担う事業者の確保・育成について市はどのように考えているか。
樋口 孝之 新 政 会	地域経済に活力を生む創業・起業支援の取り組みについて (1) 本市における(中小企業・小規模事業者に対する)創業・起業支援の現状と課題について、どのように認識しているか伺う。 (2) 創業・起業に必要な店舗改装費や設備費など初期費用について、物価高騰を踏まえた支援制度の充実や新たな補助制度の創設を検討する考えはあるか伺う。 (3) 創業・起業支援と空き店舗の利活用を連携させた取り組みの現状と、今後の方針について伺う。 (4) 今後、金融機関や不動産関係団体等と連携を図り、創業・起業、空き家・空き店舗活用、移住定住を一体的に推進する体制づくりについて、どのように考えるか伺う。 企業誘致対策について (1) 市として企業誘致をどのように位置付けて、どのような方向性で取り組んでいくか。また企業誘致に取り組む必要性について伺う。 (2) 新たに進出を考えている企業の情報収集、また誘致するためのPR活動や調査はどのような形で行っているか伺う。 (3) 本市への進出を希望される企業に対し、補助金や奨励金など、新たな企業誘致策を検討する考えはあるか伺う。 (4) 甲斐市総合計画の数値目標である従業員数の目標値達成の実現に向けた具体的な取り組みについて伺う。 (5) 「山梨いちごの王さまミュージアム、サンリオ創業者・辻信太郎記念館」オープン後の現状、関係人口の創出や地域経済の活性化、地域資源を活かした地方創生は進んでいるのか伺う。

令和 8 年 第 3 回定例会 一般質問（質問要旨）

令和 8 年 9 月 1 1 日（金）No. 3

質問議員	質 問 事 項
河野みひろ 新 政 会	こども・若者の声を生かす市政参画の仕組みづくりについて (1) こども・若者を、現在の市政やまちづくりにともに参画する主体として位置付けることについて、市長の考えを伺う。 (2) どの課において、こども・若者の意見聴取を行っているか伺う。 (3) 意見を表明する機会につながりにくいこども・若者の意見を、どのように把握していく考えか伺う。 (4) こども・若者の意見表明を支える環境整備について考えを伺う。 (5) 聴取した意見を、どのように関係各課と共有し、施策等の検討につなげているか伺う。 (6) 共有された意見について、検討状況や施策への反映状況を継続して把握・共有する仕組みはあるか伺う。 (7) 検討状況や結果を、本人や参加者たちへフィードバックする仕組みがあるか伺う。 (8) 第 1 期甲斐市こども計画を実効性のあるものとして、こども・若者の意見を市政全般に生かしていくために、意見聴取からフィードバックまでを一体的に進める仕組みを、どのように具体化していく考えか、市長の見解を伺う。

令和 8 年 第 3 回定例会 一般質問（質問要旨）

令和 8 年 9 月 1 4 日（月） No. 1

質問議員	質 問 事 項
依田那津希 創政甲斐 クラブ	子育て世代の支援事業について （１）今後の子育て支援に対してどのような考えか伺う。 （２）ファミリー・サポート・センター事業の料金体制について伺う。 （３）利用拡大に向け周知方法等の改善の考えはあるか伺う。 （４）生き甲斐として地域の子育て支援に参加してくださる方への効果について伺う。
	高齢化社会へ向けた本市の取り組みについて （１）介護サービス利用者・給付費・介護保険料の推移と、５年前、１０年前との比較について伺う。 （２）介護保険料の基準額について、これまでの推移を伺う。 （３）介護予防・フレイル予防への取り組みについて、目的と参加状況、どのような成果が上げられるか伺う。 （４）地域包括支援センターの現在の専門職の人員、体制状況についてどのようにお考えか伺う。
大久保智勇 創政甲斐 クラブ	甲斐市脱炭素先行地域計画の達成について （１）脱炭素先行地域の実効性とスケジュール及び公用車・市民等へのEV普及について。 （２）交付金の利用状況と対象エリアの 10 自治会への還元に対する取り組みについて （３）やまなし水素社会実現戦略との連携について （４）「甲斐双葉発電所」の持続の可能性と「20 年後の出口戦略」について （５）新築住宅への全域展開への課題と「次世代太陽電池」の導入ビジョンについて

令和 8 年 第 3 回定例会 一般質問（質問要旨）

令和 8 年 9 月 1 4 日（月）No. 2

質問議員	質 問 事 項
大久保智勇 創政甲斐 クラブ	北部地域の活性化について (1) 「御嶽古道」のこれまでの活用及び整備の実績と今後の展望について、市の見解を伺う。 (2) 北部地域の、茅ヶ岳・曲岳・黒富士・太刀岡山・羅漢寺山を、部署の枠組みを超え「一体的なアウトドアフィールド」として環境整備や利活用を進めていく事について、市の見解を伺う。 (3) 観光資源を「点」ではなく、「線」や「面」として周遊性を高めることが出来る観光ガイドブックのあり方について、市の見解を伺う。
皆川千香子 創政甲斐 クラブ	市政運営におけるふるさと納税等の財源について (1) 本市のふるさと納税返礼品のアピールポイントについて伺う。 (2) ふるさと納税の制度変更が予定されているが、その影響と今後の取り組みについて伺う。 (3) 山県大式に関係した観光振興について、現状と今後の取り組みの展望について伺う。
金丸 寛 無 会 派	甲斐市の防災対策の現状について (1) 指定避難所の数について伺う。 (2) 指定避難所の冷暖房設備の整備状況を伺う。 (3) “ダンボールベッド”の準備状況を伺う。 (4) “水”の確保状況を伺う。 (5) “水道管”の耐震化率を伺う。 (6) 市内にある“井戸”の状況を伺う。 (7) “家屋の耐震化率”を伺う。 (8) 市内にある道路の危険箇所について伺う。 (9) “アンダーパス”の数と場所を伺う。 (10) 洪水ハザードマップの再検討はあるか伺う。 (11) 牛久矢木羽沢地内の残土処理場の状況を伺う。 (12) 双葉地区メガソーラー設置地域の現況を伺う。